



平成20年3月期 決算短信

平成20年5月16日

上場会社名 株式会社 三井住友フィナンシャルグループ
 コード番号 8316
 代表者 取締役社長 北山 禎 介
 問合せ先責任者 財務部 副部長 山崎 武
 定時株主総会開催予定日 平成20年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 平成20年6月30日

上場取引所 東証一部・大証一部・名証一部
 URL <http://www.smfg.co.jp>
 TEL (03)5512-3411
 配当支払開始予定日 平成20年6月27日
 特定取引勘定設置の有無 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期の連結業績 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成20年3月期	4,623,545	(18.5)	831,160	(4.1)	461,536	(4.6)
平成19年3月期	3,901,259	(5.3)	798,610	(△17.1)	441,351	(△35.7)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
平成20年3月期	59,298 24	56,657 41	13.2	0.8	18.0
平成19年3月期	57,085 83	51,494 17	13.1	0.8	20.5

(参考) 持分法投資損益 平成20年3月期 △ 41,760 百万円 平成19年3月期 △ 104,170 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産	連結自己資本比率 (第一基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
平成20年3月期	111,955,918	5,224,076	3.2	424,546 01	[速報値] 10.56
平成19年3月期	100,858,309	5,331,279	3.9	469,228 59	11.31

(参考) 自己資本 平成20年3月期 3,578,326 百万円 平成19年3月期 3,922,986 百万円

(注) ① 自己資本比率は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 ② 連結自己資本比率(第一基準)は、「銀行法第52条の25の規定に基づき、銀行持株会社が銀行持株会社及びその子会社の保有する資産等に照らしそれらの自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第20号)」に基づき算出しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成20年3月期	5,782,588	△ 5,086,559	102,112	2,736,752
平成19年3月期	△ 6,760,740	4,769,454	△ 1,244,945	1,927,024

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金			配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	中間期末	期末	年間			
平成19年3月期	—	7,000	7,000	53,660	12.5	1.6
平成20年3月期	5,000	7,000	12,000	91,982	20.5	2.7
平成21年3月期 (予想)	7,000	7,000	14,000	109,512	23.3	

(注) ① 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況を記載しております。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況につきましては、3ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。
 ② 平成21年3月期(予想)の1株当たり配当金及び配当性向(連結)につきましては、本日公表しております株式分割を勘案しておりません。株式分割勘案後の1株当たり配当金及び配当性向(連結)につきましては、3ページ「配当予想について」をご覧ください。

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	1,850,000	(△11.0)	380,000	(7.6)	210,000	(23.1)	26,592 80
通期	3,900,000	(△15.6)	850,000	(2.3)	480,000	(4.0)	60,878 65

(注) 平成21年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、本日公表しております株式分割を勘案しておりません。株式分割勘案後の1株当たり当期純利益は3ページ「【参考】指標算式」をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、16、17ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項4.(4)、(10)」、18ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」及び19ページ「表示方法の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 平成20年3月期 7,733,653 株 平成19年3月期 7,733,653 株
- ② 期末自己株式数 平成20年3月期 168,997 株 平成19年3月期 168,630 株

(注) 1株当たり当期純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、41ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成20年3月期の個別業績（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
平成20年3月期	111,637 (△70.3)	105,391 (△71.7)	89,063 (△75.6)	82,975 (△77.2)
平成19年3月期	376,479 (578.6)	372,838 (613.1)	364,477 (655.2)	363,535 (395.2)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
平成20年3月期	9,134 13	9,133 76
平成19年3月期	46,326 41	41,973 46

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成20年3月期	4,021,217	2,968,749	73.8	339,454 71
平成19年3月期	3,959,444	2,997,898	75.7	342,382 75

(参考) 自己資本 平成20年3月期 2,968,749 百万円 平成19年3月期 2,997,898 百万円

2. 平成21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年中間増減率)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
第2四半期累計期間	49,000 (104.7)	46,000 (123.3)	36,000 (208.9)	35,000 (273.7)	3,802 92
通期	150,000 (34.4)	145,000 (37.6)	130,000 (46.0)	125,000 (50.6)	14,636 07

(注) 平成21年3月期の個別業績予想における1株当たり当期純利益は、本日公表しております株式分割を勘案しておりません。株式分割勘案後の1株当たり当期純利益は3ページ「【参考】指標算式」をご覧ください。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、予想対比変化する可能性があることにご留意ください。

(配当の状況)

「種類株式の配当の状況」

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳及び配当金総額は以下のとおりです。

	基準日	1株当たり配当金			配当金総額 (年間) 百万円
		中間期末	期末	年間	
第四種優先株式	平成19年3月期	—	135,000	135,000	6,763
	平成20年3月期	67,500	67,500	135,000	6,763
	平成21年3月期(予想)	67,500	67,500	135,000	4,509
第六種優先株式	平成19年3月期	—	88,500	88,500	6,195
	平成20年3月期	44,250	44,250	88,500	6,195
	平成21年3月期(予想)	44,250	44,250	88,500	6,195

「配当予想について」

平成20年5月16日付で公表しておりますとおり、「株式等の取引に係る決済の合理化を図るための社債等の振替に関する法律等の一部を改正する法律」(平成16年法律第88号)の施行日の前日を効力発生日として、普通株式1株を100株に株式分割することを予定しております。
当該株式分割が期首に行われたと仮定した場合の普通株式1株当たりの中間配当金・期末配当金はそれぞれ70円、年間配当金は140円となります。なお、配当性向(連結)は23.3%と変更ございません。

【参考】指標算式

- 自己資本当期純利益率(連結)

$$\frac{\text{当期純利益} - \text{優先株式配当金総額}}{\{ (\text{期首自己資本} - \text{期首発行済優先株式数} \times \text{発行価額}) + (\text{期末自己資本} - \text{期末発行済優先株式数} \times \text{発行価額}) \} \div 2} \times 100$$

- 配当性向(連結)

$$\frac{\text{普通株式配当金総額}}{\text{当期純利益} - \text{優先株式配当金総額}} \times 100$$

- 純資産配当率(連結)

$$\frac{\text{普通株式配当金総額}}{\{ (\text{期首自己資本} - \text{期首発行済優先株式数} \times \text{発行価額}) + (\text{期末自己資本} - \text{期末発行済優先株式数} \times \text{発行価額}) \} \div 2} \times 100$$

- 1株当たり予想当期純利益(連結)

$$\frac{\text{予想当期純利益} - \text{予想優先株式配当金総額}}{\text{予想期中平均普通株式数(除く自己株式)} \text{ (注)}}$$

(注) 平成20年4月30日をもって、第5回第四種優先株式、第6回第四種優先株式、第7回第四種優先株式及び第8回第四種優先株式の全株式につき取得請求権が行使されたことに伴い、当該優先株式の取得と引換えに普通株式157,151株を発行したことを勘案し、予想期中平均普通株式数(除く自己株式)を第2四半期連結累計期間7,695,615株、通期7,708,711株として算出しております。

また、平成20年5月16日付で公表しておりますとおり、「株式等の取引に係る決済の合理化を図るための社債等の振替に関する法律等の一部を改正する法律」(平成16年法律第88号)の施行日の前日を効力発生日として、普通株式1株を100株に株式分割することを予定しております。

当該株式分割が期首に行われたと仮定した場合の「予想期中平均普通株式数(除く自己株式)」を上記指標算式における分母とした場合の「1株当たり当期純利益」は、第2四半期連結累計期間で265円93銭、通期で608円79銭となります。

- 1株当たり予想当期純利益(個別)

$$\frac{\text{予想当期純利益} - \text{予想優先株式配当金総額}}{\text{予想期中平均普通株式数(除く自己株式)} \text{ (注)}}$$

(注) 平成20年4月30日をもって、第5回第四種優先株式、第6回第四種優先株式、第7回第四種優先株式及び第8回第四種優先株式の全株式につき取得請求権が行使されたことに伴い、当該優先株式の取得と引換えに普通株式157,151株を発行したことを勘案し、予想期中平均普通株式数(除く自己株式)を第2四半期累計期間7,796,096株、通期7,809,192株として算出しております。

また、平成20年5月16日付で公表しておりますとおり、「株式等の取引に係る決済の合理化を図るための社債等の振替に関する法律等の一部を改正する法律」(平成16年法律第88号)の施行日の前日を効力発生日として、普通株式1株を100株に株式分割することを予定しております。

当該株式分割が期首に行われたと仮定した場合の「予想期中平均普通株式数(除く自己株式)」を上記指標算式における分母とした場合の「1株当たり当期純利益」は、第2四半期累計期間で38円03銭、通期で146円36銭となります。